

3学年 学年通信

平成30年6月25日

気候が定まらず、体調管理に気を遣う日々が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか？1学期も大詰めを迎え、6月26日（火）から6月29日（金）まで「期末試験」に突入します。それぞれがやるべき事を着々と進める姿があり、1学期の総まとめとして、学んだ力を存分に出し切って欲しい、スッキリとした気持ちで終わって欲しい、と祈りながら、見守っているところです。期末試験が終わると… いよいよ待ちに待った「修学旅行ー7月3日から3泊4日の旅」が控えています。期末試験後、3日間を挟んでの出発となり、少しバタバタしますから、計画的に準備を進めましょう。しかしながら。。。先だって6月18日に、大阪が震度6の地震に見舞われるというニュースが流れ、一瞬「ヒヤリ」としました。今のところ予定通りの行程で旅行を実施出来そうで、胸をなでおろしていますが、自然たるもの、“いつ、どこで、何が”起こるか分かりません。いつでも冷静な判断が出来るように、一人ひとりがしっかりと“自分の命”を守る意識を持って行動しなければならないと、改めて気を引き締めた次第です。

末尾になりましたが、6月16日（土）には「中学校第3学年PTA懇親会」を開いて下さり、またたくさんの保護者の皆様にお集まり頂き、有難うございました。ご家庭での子どもたちの様子なども伺う事ができ、私たち教師陣も、また新たな視点から子ども達を眺めるチャンスを賜り、幸せな時間を過ごすことができました。役員の皆様方のお骨折りに、心から感謝申し上げます。



斧 築…先生方の手伝いを積極的にして、少しでも先生方のサポートになれるように頑張りたい！
鹿子 武暉…学習委員の手伝いや先生の手伝いを積極的にしていきたい！

3S
ボランティア委員の意気込

ボランティアの精神は
 建学の精神に通じる！
 意を尽くして、力を尽くそう！！

ボランティア委員会の
 リーダーとして、
 皆で頑張ります！！

3T

森 優心乃…3年生として、後輩のお手本になれるように頑張りたい！
渡邊 南…3年生としての自覚を持ち、1つ1つの事に責任を持って行動したい！



3	火	修学旅行	20	金	終業式
4	水	修学旅行	22~24	日~火	県中体連夏季大会
5	木	修学旅行	23~26	月~木	サマースクール
6	金	修学旅行	7/31	火~金	サマースクール
11	水	校内漢字テスト②	~8/3		
17	火	進研模試			

進路研究

1. 高校生のうごき

普通科音楽コースは実技テストが行われました(6月19日～25日)。コンサートも行われる大坪記念ホールで、それぞれが練習してきた楽器の演奏法や声楽のテストがあります。生徒は次のように話しています。「緊張感がありますが、本物の音をきき分けられるようになったり、自分だけでなく相手の音も聴きながら演奏できるようになったりすることに満足感があります。」音楽教育で伝統ある本校ならではの様子です。



ピアノ実技テストの様子



サクソス実技テストの様子

2. 就職希望者説明会

6月13日(水)高校3年生の就職希望者について説明会が実施されました。7月1日より各企業からの求人票が届きます。保護者の方と職種(技能・販売・事務)をよく相談して8月3日までに受験先を決めます。8月28日に学校推薦に関する選考会があります。9月初めには3年間で頑張った部活動や取得した資格を武器に書類を提出して9月16日から入社試験開始です。

就職先を決める前の7月にシーガイアで企業80社が集まったのジュニアワークフェアが開催され、そこで県内の各高校から希望者が参加して質問したりアピールア



したりするチャンスも準備されています。企業から指定された条件(簿記検定2級以上、受験人数1人など)があるため、1学期の期末テストと資格試験をぜひ頑張っておくこと、なるべく欠席はしない、ボランティア活動に参加して視野を広げておくのもよいなどのアドバイスがあり、希望生徒は「全力で頑張ろう」と真剣に話していました。また、自衛官募集や防衛大学に関して実際に自衛隊の方が来校されての説明会も行われ、幅広い分野の進路情報に触れる機会が多くあります。

大学無償化

私立大学支援上限
70万円(文科省方針)

高等教育無償化の制度設計を議論する文部科学省の専門家会議で6月14日、授業料の減免額や対象者の範囲などに関する報告がまとめられました。住民税非課税世帯の子供が私立大に進学した場合、70万円までを目安に授業料を支援。施設設備費といった、授業料以外に学校でかかる費用を給付型奨学金の対象とすることも盛り込まれました。

例えば非課税世帯の場合、国立大では53万6千円の年間授業料が全額免除されます。私立大では70万7千円を上限に年間授業料を国が支援(※どの大学でもOKではなく、成績も関係します。4分の1以下の成績で打切)。

授業料支援額の例⇒
(日経新聞より抜粋)

	大学	短大	専門学校
国立	53.6万円	—	16.7万円
公立	53.6万円	39万円	16.7万円
私立	70.7万円	61.8万円	57.5万円